

# 婚姻外男女(不倫等)トラブルの例

(申立の趣旨)・・・あなたの求める結論をお書き下さい。

- 1 相手方は申立人(私)に対し、申立人の妻と不倫関係にあったことを謝罪する。
- 2 相手方は申立人の妻と今後一切接触をしない。
- 3 相手方は申立人に対して、相当額の慰謝料を支払う。

との仲裁を求めます。

(申立の理由)・・・事件の内容をご説明下さい。

\*以下は参考例です。詳細が分からないときは、書ける範囲で書いていただいで結構です。追加したいときは、別紙に書いて添付してください。

## 1 当事者についての説明

私と、私の妻とは昭和〇〇年〇月に結婚し、二人の間には7歳になる長男がいます。長男が小学校に入学し、子どもに手がかからなくなったため、妻は自宅から二駅ほど離れた場所にある食品加工会社で、昨年6月から事務のパートをするようになりました。相手方は、その会社で、妻の上司にあたる人物です。

## 2 不倫発覚の経緯

妻は、今年の3月に、会社の社員旅行に行くと言って2日ほど家を留守にしました。もともと単なるパートなのに社員旅行に行くのはおかしいと思っていました。その後平日も妻の帰りが遅くなるのがたびたびあったため、私は妻が不倫しているのではないかと疑うようになりました。

先週のことですが、妻の携帯電話に送られてきたメールを見たところ、相手方からのメールで、不倫関係が明らかな内容のものでしたので、妻に問いただしたところ、妻は今年の12月頃から不倫関係にあったことを認めました。

## 3 妻との話し合い

私は、かっとなって、妻のことを平手で叩いてしまいました。妻は相手方と不倫をしたことを認め、私に謝りました。そして、子どものためにも私とやり直したいと言っています。妻がパートで勤務していた会社にも昨日、辞表を出して来ました。私も妻の謝罪を受け入れ、やり直したいと思っています。

## 4 私が相手方に求めること

安易な誘いに乗った妻にも全く非がないとは言えませんが、私としては、上司という立場を利用して、夫がいることを知っていたにもかかわらず、妻と関係を持った相手方を許すことができません。

相手方からは、きちんと謝罪をしてもらい、妻に二度と会うことのないよう約束してもらいたいと思います。また、私は、今回、大変な苦痛を味わいましたので、相当額の慰謝料を支払ってもらいたいと思います。

## 5 添付資料(添付できる資料をお持ちでしたら添付して下さい)

戸籍謄本